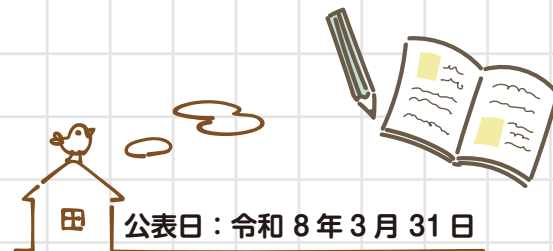


令和7年度

COMPASS 発達支援センター吉富 Kind 事業所における自己評価総括表(公表)



○事業所名	COMPASS発達支援センター吉富Kind			
○保護者評価実施期間	令和7年9月10日		～	令和7年9月27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数)	1
○従業者評価実施期間	令和7年9月5日		～	令和7年9月16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数)	3
○訪問先施設評価実施期間	令和7年9月10日		～	令和7年10月11日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	1	(回答数)	1
○事業者向け自己評価表作成日	R7年10月17日			

○分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	COMPASSでは全国に事業所を展開しており、横のつながりが強く、定期的に全事業所で会議を実施し、情報共有をおこなうことで、適切なアドバイスを受けることができます。	COMPASSでは保育所等訪問支援の意識を高めるため、専門性のある職員の知識と経験を活かし、事例やアプローチなどについて、社内で定期的な勉強会を実施しております。	引き続き事業所間のつながりを大切に、勉強会や情報の共有・交換などをおこない、職員のさらなるスキルアップを目指してまいります。
2	今後、訪問支援の利用希望者が増えた場合も、支援員の増員など柔軟な対応が可能のため、希望される保護者様にも安心してご利用いただける体制を整えてまいります。	開始前には、訪問支援の流れを丁寧に説明し、保護者様に安心していただけるよう配慮しています。希望される方が多いため、支援が円滑に提供できるようスケジュール管理を徹底しております。	COMPASS事業所に訪問支援員を配置し、希望される児童・保護者様が安心して利用できるよう、受け入れ体制を整えています。
3	保育士や理学療法士が訪問支援員を兼務しているため、専門性のある支援を心がけて支援にあたっています。また、訪問先の先生方とも交流がある場合が多く、円滑なコミュニケーションが可能です。	児童一人ひとりの特性を深く理解し、保護者様のご意向を大切にしながら訪問支援をおこなっております。先生方も丁寧に対応していただき、相談しながら良い支援ができていますと感じています。	今後、訪問支援の希望者がさらに増えることが予想されるため、より良い支援が提供できるよう、事業所内での話し合いや勉強会を開催し、訪問支援員のスキルアップに努めてまいります。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	特別なイベントなどで急な訪問依頼をいただくこともありますが、すでに他の訪問支援の予定が入っている場合は、ご希望の日に訪問が難しいことがあります。	事前に訪問先の施設と協議し、月間のスケジュールを決めているため、急な変更や保護者様からのご要望に対する対応が難しいことがあります。	希望があった際は日程の振替をおこなったり、保護者様への訪問でお話をうかがう時間を設けるなどの対応をしております。
2	訪問支援員の休暇や体調不良時には、訪問を中止させていただく場合もあります。	訪問支援員の人数や、長期休業期間中には利用児童の支援をおこなうことから、保育所等訪問支援制度を利用する保護者様が増えるに従い、すべてのご希望に添えない場合が想定されます。	ご家庭・訪問先との密なコミュニケーションを取りながら、スケジュールリングをおこない、丁寧な支援を心がけてまいります。
3			

